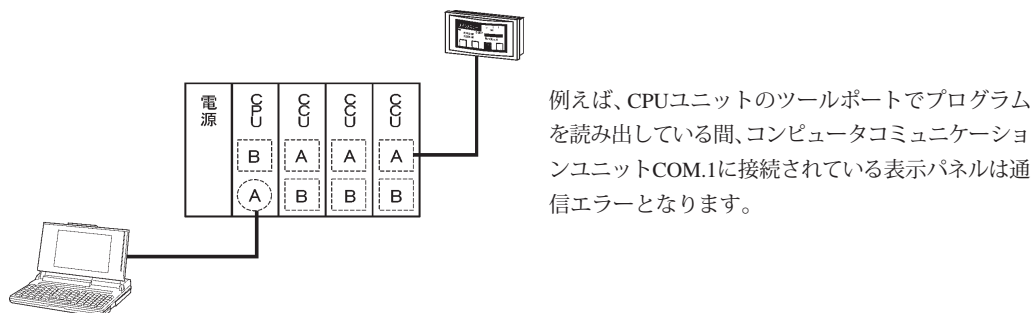


1.4 通信の条件と機能に関する制限

1.4.1 FP2 CPUユニット使用時の注意点<1>

上位コンピュータや表示パネルから送られるコマンドまたはレスポンスの処理が複数フレームにわたるとき、あるポートが通信中のとき、他のポートにビジーエラー(エラーコード53)がエラーレスポンスとして返り、通信できない状態になります。

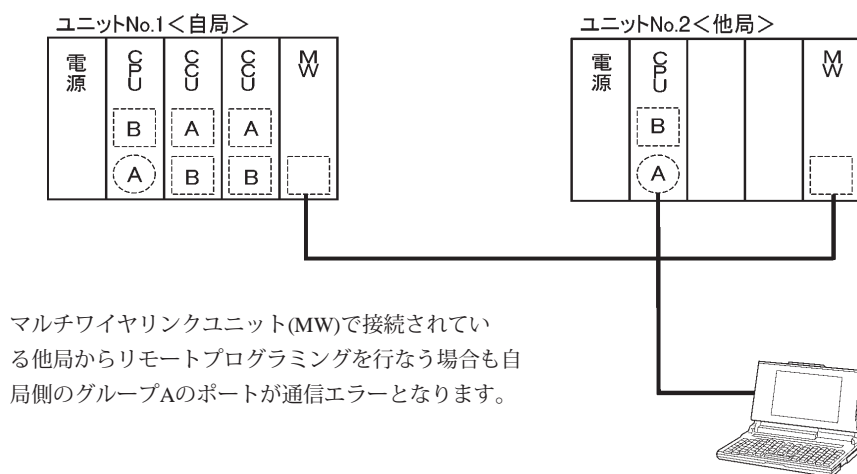
この制限の対象となる組合せは、下図のとおりです。



グループA ----- CPUユニットのツールポートとコンピュータコミュニケーションユニットのCOM.1ポートのグループ

グループB ----- CPUユニットのCOMポートとコンピュータコミュニケーションユニットのCOM.2ポートのグループ

リンクユニットで接続されている、他局からアクセスする場合も制限の対象になります。



◆ここがポイント!

- 複数フレームとは、コマンド、レスポンスが118バイトを超えるとき、それらを複数回に分けて送受信する場合をいいます。
- 多数のデータを連続で読み出すコマンドが上位から送信された場合、ツールポートからプログラムを読み出した場合などがこれに相当します。
- FP2SH CPUユニットを使用する場合、上記の制限はありません。